

教育委員会だより vol.24

◆問い合わせ 町学校教育課総務係
(☎82-3111内線312)または町生涯学習課社会体育係(☎82-3111内線625) へどうぞ。

天空海闊

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—

地域とともに育む学びをめざして

新春に熱く語る

第2回山田町教育フォーラム

1月8日、山田町中央公民館小ホールにおいて、町内教職員をはじめ、地域やPTA関係者約150名が集まり、山田町の教育について熱心に学びました。佐々木教育長が「山田の町民がこぞつて、町ぐるみで子どもたちを育てていきましょう」と新春の教育所感を述べ、佐藤町



パネルディスカッションなどが行われました

長より4月から始まる学校体制や学校給食への期待を含めて「思いやりや協調性のあるたくましい子どもに育て、スポーツも学問もさすが山田だといわれるようにしてほしい」と、激励のあいさつをいただきました。続いて、山田南小学校の校内研究の内容と轟木小学校PTA活動の事例発表や「明日への学びを求めて」をテーマにパネルディスカッションが行われ、学校、家庭、地域ぐるみで、子どもたちの学びの力を育もうとする「やまだの学び」についてみんなで考える時間となりました。最後に文部科学省コミュニティ・スクールマイスターとして、学校運営協議会や地域学校協働活動を推進している竹原和泉氏による「未来への学びを育むために」と題した講演が行われ、山田町で取り組んでいるコミュニティ・スクールの方向について学ぶことができました。

令和2年度学校給食用物資 納入業者を募集

4月から開始する学校給食の食材などの納入業者を募集します。詳細および提出書類などの様式は、町ホームページに掲載しますので、希望者は期間内に必要書類の提出をお願いします。

▷受付期間 1月31日～2月28日

新年度から始まる山田町の教育の新たな展開の起点として「やまだの学び」策定への意欲化を図る教育フォーラムとなりました。



鯨峰爽やかに

しつけには「口でのしつけ」「背中でのしつけ」というものがあると思っています。「口でのしつけ」というのは、言葉で喋ってしつけることを言います。一方「背中でのしつけ」というのは、子どもにしつけようと思いついて行うのではなく、普段の行動が結果的にしつけとなることです▼「子どもは親の言うとおりに育たない、親のするとおりに育つ」あるいは「子どもは親の背中を見て育つ」というのもあつて、なるほど背中というものは意識することができず、ごまかしがきかない分、子どもが素直に受け止めるのでしょうか▼となると、しつけの要諦というものは、我が子がこうなつてほしいと思うような行いを保護者自らがするということでしょうか▼これを町全体で考えると山田の町民の背中を見て山田の子は育つのであり、山田の町民一人一人が山田の教育に関わっていると考えるのではないのでしょうか？

教育長 佐々木 茂人